



BEE LEAGUE 2024

ディスクドッジ第2戦

大会報告書

1. 大会概要

名称：BEE LEAGUE 2024 ディスクドッチ 第2戦

日時：2024年9月8日（日曜日）13:00～17:00

場所：ミズノフットサルプラザ味の素スタジアム

〒182-0032 東京都調布市西町376-3 Tel 042-484-1977

主催：一般社団法人日本ドッチビー協会（DBJA）

協賛：文化シャッター株式会社 株式会社クラブジュニア



2. 参加チーム一覧および試合結果

| 順位 | チーム |
|-----|------------------|
| 優勝 | チャレンジファイターズ |
| 準優勝 | KKDC |
| 3位 | west6 |
| 4位 | TEA |
| 5位 | 深大寺ドッチビーサークルベアーズ |
| 6位 | M.D.C ウィル |

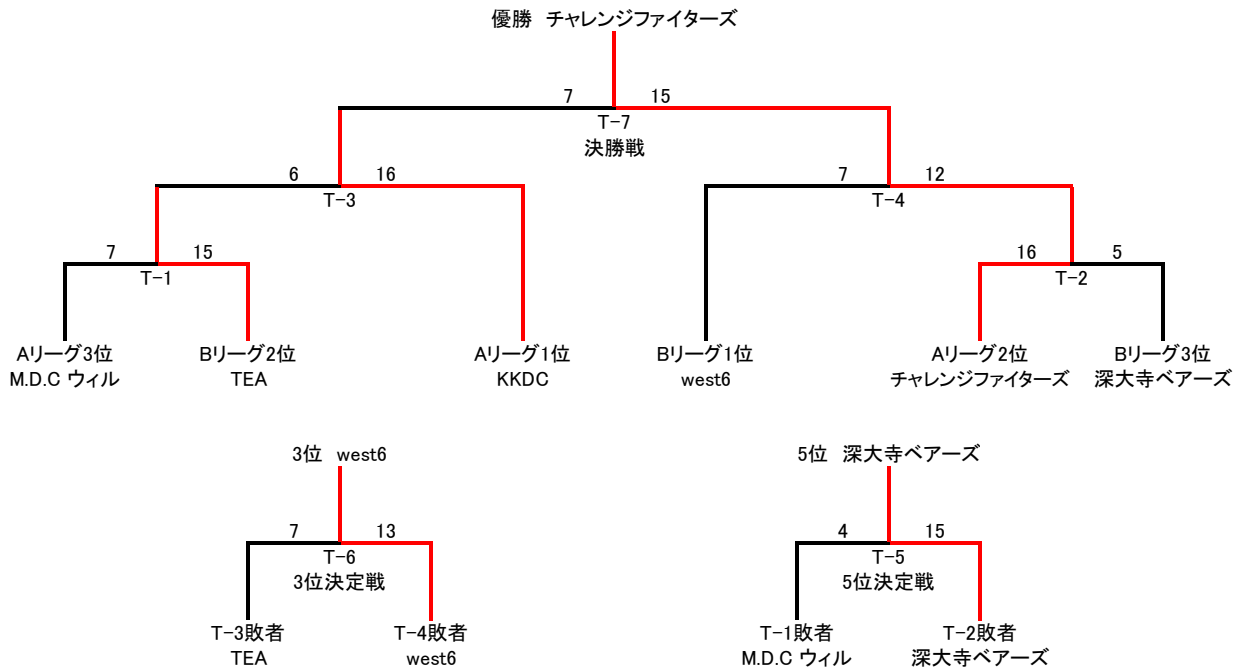
合計チーム数 6チーム、73名が出場

予選リーグ

| リーグA | チャレンジ | KKDC | MDCウィル | 勝点 | 得点 | 失点 | 得失点 | 順位 |
|-------------|-------------|-------------|-------------|----|----|----|-----|----|
| チャレンジファイターズ | | A-1 9-11 | A-2 14-6 | 3 | 23 | 17 | 6 | 2 |
| KKDC | A-1 11-9 | | A-3 15-8 | 6 | 26 | 17 | 9 | 1 |
| M.D.C ウィル | A-2 6-14 | A-3 8-15 | | 0 | 14 | 29 | -15 | 3 |

| リーグB | TEA | ベアーズ | west6 | 勝点 | 得点 | 失点 | 得失点 | 順位 |
|---------|-------------|-------------|-------------|----|----|----|-----|----|
| TEA | | B-1 14-6 | B-2 8-10 | 3 | 22 | 16 | 6 | 2 |
| 深大寺ベアーズ | B-1 6-14 | | B-3 7-11 | 0 | 13 | 25 | -12 | 3 |
| west6 | B-2 10-8 | B-3 11-7 | | 6 | 21 | 15 | 6 | 1 |

順位決定トーナメント



3. 表彰

優勝チームには表彰状と、副賞として株式会社クラブジュニア様よりご協賛いただいたドッチビーを贈呈しました。参加者全員には、文化シャッター株式会社様よりご協賛いただいた汗拭きシートを贈呈しました。



4. 動画配信

以下の順位決定戦の動画を YouTube に配信しております。

5位決定戦 深大寺ドッチビーサークルベアーズ - M.D.C ウィル

https://youtu.be/uEx_saDpjvo

3位決定戦 west6 - TEA

https://youtu.be/kxlXh_WMDzg

決勝戦 チャレンジファイターズ - KKDC

<https://youtu.be/1l0UgWwXQzk>

5. 付与ポイント

第2戦終了時点の、各チームの付与ポイントは以下の通りです。

| チーム名 | ポイント |
|------------------|------|
| west6 | 33 |
| NDC | 25 |
| チャレンジファイターズ | 25 |
| TEA | 25 |
| 深大寺ドッチビーサークルベアーズ | 21 |
| KKDC | 18 |
| M.D.C ウィル | 10 |
| ドリームファイターズ | 4 |

6. 講評

ディスクドッチシリーズ第2戦となりました今大会は、8チームに申込み頂き、抽選の結果6チームに参加いただき開催しました。抽選をすることは心苦しくありますが落選してしまったチームは、是非次回の最終戦に優先権を活用しお申込みいただければと思います。

9月8日当日は、9月に入ったものの35度を超える猛暑。屋根付き施設で日陰ではありますが冷房はない為、大型扇風機を6台回して風を送り熱中症対策を行いました。また、第1戦同様にコート周囲に観戦エリアを設けたため、歓声を受けて選手にとっても一段と盛り上がる大会となりました。

試合は6チームを2リーグに分けて予選リーグを行い、順位決定トーナメントで最終順位を決定しました。オープン部門の為、小学生のみのチーム、小中学生中心のチーム、社会人のチームと様々な年齢構成のチームが対戦しましたが、小学生がパスワークを駆使し大人を翻弄するシーンや、大人が上手に小学生にパスを回し試合のリズムを作るなど、オープンならではの楽しさが随所に見られました。



決勝戦は、予選Aリーグ 1 位、2 位通過した KKDC とチャレンジファイターズの対戦。予選リーグでは KKDC が 11-9 で接戦の結果勝利しており、どちらが勝ってもおかしくないカードとなりました。前半は終了間際にチャレンジファイターズが外野から内野選手を当てて 8-6、チャレンジファイターズリードで折り返しました。後半は点数が目まぐるしく動く展開となりました。後半開始早々にチャレンジファイターズが 8-5 でリードすると、KKDC が 7-5 と逆転。その後もお互い譲らずリードが幾度も入れ替わりますが、残り 10 秒でチャレンジファイターズが 2 人を同時に当ててダブルポイントを獲得するなど一気に突き放し後半 7-1。合計 15-7 でチャレンジファイターズが第 2 戦を優勝しました。



試合運営は、各チームの協力もあり遅延なく予定時間内に完了することが出来ました。今回も DBJA 認定の「ディスクドッジティーチャー & レフリー (DTR)」資格保持者の方 4 名に審判員を務めて頂きました。DBJA スタッフ 5 名、カメラマン 1 名、DTR 審判 4 名と、これまでと比較し最小構成での運営が出来たことは今後の大会運営の参考になりました。

また今回、審判が笛を吹いたかどうかに関わらず、自分が当たったと思ったら自ら手を挙げて外野にでる選手が多く見られました。このようなフェアプレー精神に基づくドッジビーマインドを、これからも一緒に作っていきましょう。

